



中小企業におけるDX推進の課題(2)

なぜDXを推進すべきか

中小企業活力向上オンラインセミナー 運営管理分野

中小企業活力向上プロジェクトアドバンス実行委員会事務局



DXを推進すべき理由

DXは初期投資を上回るメリットがある

限界費用がゼロになる

製品やサービスを追加で1つ生産するための費用



1台生産するごとに
追加で発生する費用

デジタルの世界では限界費用がゼロに近づく



限界費用ゼロとは

受付サービスを電話で行う場合



件数が増えれば人を増やす必要あり



件数が増えればコストが上昇する



限界費用ゼロとは

受付サービスをアプリで行うと



受付件数が10件でも 1000件でもコストは同じ



限界費用ゼロで受付件数を増やすことができる



固定費も下がる

固定費とは

⇒売上の増減にかかわらず発生する費用⇒人件費

固定費が下がるとは

⇒1個あたりに占める固定費が下がる



販売量が増えるほど、1台当たりの固定費は下がる

固定費を減らす最善策は、販売量を増やすこと



人手不足の解消

デジタルの活用で人を増やす必要がない



人を増やすことなく業務の拡張が可能



DXを推進することは、人手不足解消の切り札



働き方改革も可能

DX推進⇒省力化⇒働き方改革

経理部門→在宅勤務が可能

営業部門→外出先から報告書の作成と
提出が可能

9時～5時の拘束から解放

⇒多様な働き方が可能



外部人材の活用

働き方が限定されない

⇒フリーランスの活用も視野に入る



専門性のある人材により仕事の質が向上
社員の能力を本業に振り向けることが可能に

少ない人材の有効活用